

編集後記

第2号となる本号にも、芸術文化にかかわる様々な視座からの論考が投稿されました。講座所属の教員を中心に編成された査読委員による審査を経て、11本が掲載の運びとなりました。お忙しいなか論文の査読にご協力いただいた先生方に、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。惜しくも掲載に至らなかった方には、講評などを踏まえて論文の完成度をより高めたいと、次号や別媒体での掲載を目指していただければ嬉しいです。

なお、今号には所属教員からの投稿がありませんでした。先生方の論考もお待ちしております。

(文責：編集委員 霜田洋祐)